令和3年度

阿南市立大野小学校 「学力向上実行プラン」

学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

○「チャイムスタート」で授業を始め、自主的に学習に取り組む児童の育成

○根気よく丁寧に取り組む児童を育成し、基礎・基本の確実な定着を図る

学力向上検討委員会構成

学力向上推進員委員校長・総括:安西栄美教頭・総括補佐:北垣 真由美教務 主任: 枝川 弘明研修主任: 小川 英子特別支援コーディネーター: : 松岡 沙知子

研修での教員からの報告や管理職による授業参観等、様々な機会に取組状況の把握を行う。

校長

安西 栄美 印

【各校の取組状況の把握について】

◎次の(1)~(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

(1)知識・技能の習得

| 児童生徒の状況(○よさ・●課題) | 具体的目標(目指す子供の姿) | 具体的方策(教員の取組) | 中間期の見直し | 達成状況(評価) | 次年度における改善事項 |
|------------------|---|------------------------|---------|----------|-------------|
| 力が向上してきた。 | 身につけることができている。 ・読書に親しみ、豊かな言語力が身についている。 | 上, ノート点検をしたりするなどし, 学習環 | | | |

(2)思考力・判断力・表現力等の育成

| 児童生徒の状況(○よさ・●課題) | 具体的目標(目指す子供の姿) | 具体的方策(教員の取組) | 中間期の見直し | 達成状況(評価) | 次年度における改善事項 |
|--|--|---|---------|----------|-------------|
| ○発表の方法や手順が分かる学習に関しては、意欲的に発表し、真面目に取り組んでいる。●自分の考えを文章に書いてまとめたり、順序立てて説明したりすることに課題がある。 | することができる。 ・自分の言葉で、考えやその理由を話し たり書いたりすることができる。 | ・ホワイトボードの活用を充実させ、全ての教科において、自分の考えを表現させる時間を設ける。 ・デジタル教科書やタブレット、パソコンのソフト等を積極的に活用し、表現力や思考力の向上に努める。 | | | |

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

| 児童生徒の状況(○よさ・●課題) | 具体的目標(目指す子供の姿) | 具体的方策(教員の取組) | 中間期の見直し | 達成状況(評価) | 次年度における改善事項 |
|------------------|-----------------------------------|--|---------|----------|-------------|
| | 標を達成する喜びを感じるとともに、学ぶ楽しさを感じることができる。 | ・授業に直接体験を取り入れたり、ICT 等を使ったりして、楽しく分かりやすい授業を行い、主体的に学習に取り組む意欲をもたせる。 ・毎時間、学習のめあてと振り返りを確認し、自己評価力をつける。 | | | |

令和3年度 学力向上ロードマップ

